

霞ヶ浦の令和3年度水質概況について

令和4年6月27日（月）
県民生活環境部環境対策課

1 湖内の状況

(1) COD (図1)

全水域平均で7.7 mg/Lとなり、令和2年度(7.3 mg/L)より0.4 mg/L高くなった。近年は7 mg/L台で推移している。

(2) 全窒素 (図2)

全水域平均で0.83 mg/Lとなり、令和2年度(0.94 mg/L)より0.11 mg/L低くなった。変動が大きいものの長期的には横ばいで推移している。

(3) 全りん (図3)

全水域平均で0.10 mg/Lとなり、令和2年度(0.10 mg/L)と同じ濃度であった。平成10年度以降、横ばいで推移している。

図1 COD (年平均値)

水域/年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R7 目標
西 浦	6.8	6.9	6.7	6.4	6.7	7.2	6.4
北 浦	7.8	8.4	8.4	7.8	8.7	9.0	8.2
常陸利根川	7.2	7.5	7.6	7.1	7.1	7.6	6.8
全水域平均	7.2	7.4	7.3	6.9	7.3	7.7	6.9

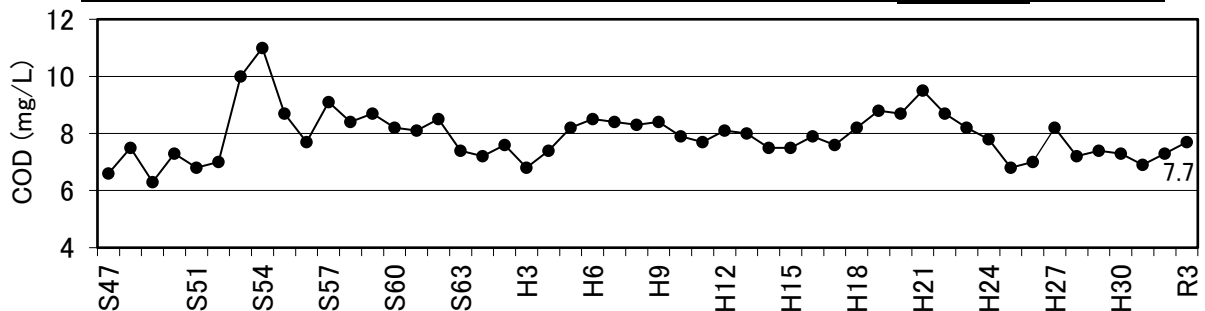


図2 全窒素 (年平均値)

水域/年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R7 目標
西 浦	1.1	0.99	0.88	1.1	0.82	0.82	0.77
北 浦	1.3	1.2	1.3	1.4	1.3	0.94	1.2
常陸利根川	0.92	0.86	0.96	1.1	0.80	0.74	0.76
全水域平均	1.1	1.0	1.0	1.1	0.94	0.83	0.88

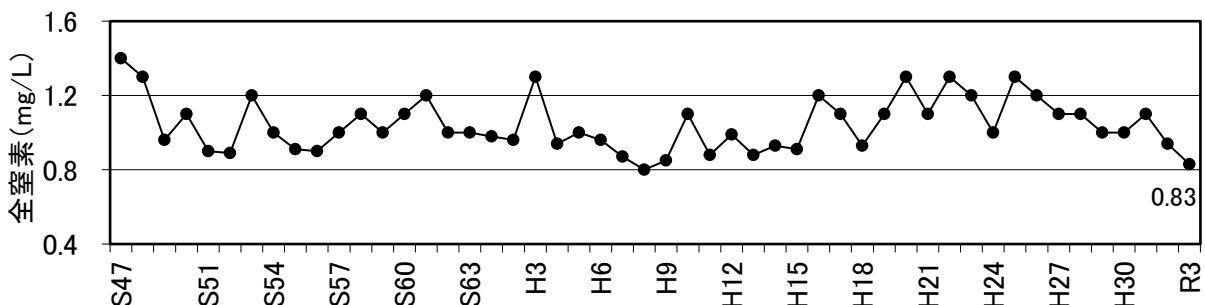
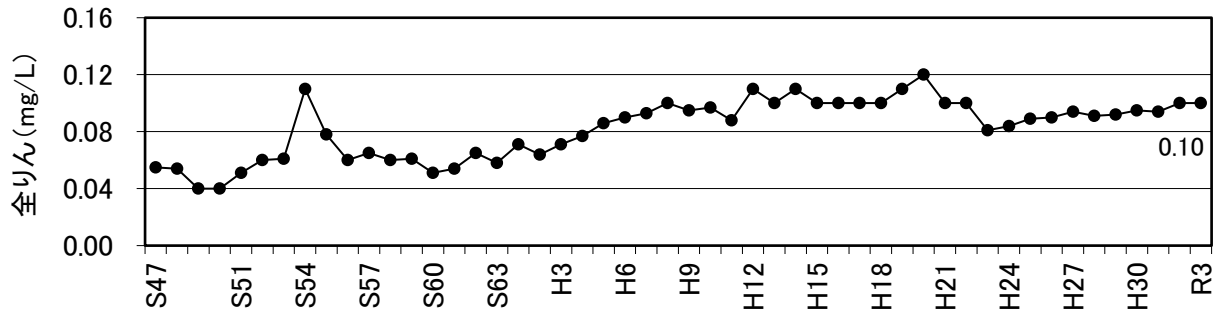


図3 全りん（年平均値）

水域/年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R7 目標
西 浦	0.089	0.086	0.084	0.088	0.092	0.098	0.087
北 浦	0.11	0.11	0.12	0.11	0.13	0.11	0.12
常陸利根川	0.082	0.088	0.093	0.091	0.097	0.095	0.093
全水域平均	0.091	0.092	0.095	0.094	0.10	0.10	0.095



2 流入河川の状況

(1) COD (図4)

西浦及び北浦流入河川ともに、長期的には低下傾向にあるが近年は横ばいである。

(2) 全窒素 (図5)

西浦流入河川は、長期的には横ばいである。

北浦流入河川は、平成 15 年度以降ほぼ 6 ~ 7 mg/L 程度で推移している。

(3) 全りん (図6)

西浦及び北浦流入河川ともに、近年は 0.1 mg/L 以下で推移している。

